

「きらり日野町創生戦略」、「日野町人口ビジョン」のパブリックコメントの結果について

令和2年2月27日
企画政策課

- 1 募集期間 12月26日～1月31日
- 2 意見等 4件（男性：3、女性：1）（50代：1、60代：1、70代：2）
- 3 意見等への回答
 - ① すでに実施済、実施中、実施予定
 - ② 第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます
 - ③ 現時点では第2次きらり日野町創生戦略には記載しませんが実施に向けて検討します（今後追加する可能性がある）
 - ④ 現時点では第2次きらり日野町創生戦略で取り組むことができません
 - ⑤ その他

【全般】

番号	提案・意見の内容	回答
1	○基本的には高齢化は仕方ないことなので急激な人口減はやむを得ない。女性の35歳未満が少ないので人口増はあり得ない。どのような取り組みを行うのか。 《考察》 (1) 人口増対策 ・子育て世帯に出産から高校卒業までの医療費、教育費の無償化 ・転入者向けに住宅費、光熱費の半額助成 (2) 農業による雇用対策 ・職員として雇用する（賃金、勤務期間は職員に準ずる） ・日野町の農業関係全般の再調査と自然災害に関する部署の設立 (3) 観光等による収入増対策 ・マラソン大会などの開催 ・空き家を利用した演劇場、落語会場、音響施設等 ・駅中カフェの設置	【企画政策課】 ②第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 第2次きらり日野町創生戦略では人口減少対策として若年世帯の定住促進、UIターン者支援、関係人口の取り組みのほか、子育て・幼児教育の更なる充実、産業の振興による雇用拡大、様々な産業を支える担い手の育成、観光振興による賑わいの創出、保健・医療・福祉の充実、住民の生きがいづくりや安心安全な災害に強いまちづくりなど様々な角度から施策を展開していきます。 いただいた提案事項も参考にさせていただきながら、具体的な事業について検討していきます。

番号	提案・意見の内容	回答
1	・SNSを利用したPR ・リバーサイドひのの洋室化 ・ねう祭りなどに町外チームの参入 ・ラフティングをあゆ掛時期と協調させる ・高齢者にとっては子供や孫に会うのが一番の願いなので工夫を！ ・各自治会や集落での取り組みを立案させ、SNS等を利用し拡散させる。 ・蒸気機関車を伯備線に走らせる ・盆には旧小学校跡に帰省テントを立て、誰でも集まる場所設置（根雨、日野、真住等） ・旧日野産高（現日野高）のグラウンドを整備してサッカー、ソフトボール、テニス等大会誘致	
3	Society5.0(経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会) 横文字を書けばよいのか。人間中心の社会であるならば、高齢化率の高い町の計画に理解しがたい。町民一丸となって計画を実践することが大事、理解出来る言葉を選ぶ必要がないか？	【企画政策課】 ⑤その他 町の総合戦略は国や県の総合戦略を勘案して作成するものとされています。町民の皆様にご理解いただけるよう説明文を交えながら記載させていただきます。
4	今までの計画は抽象的で実現に乏しいことばかり、もう少し町民に分かりやすい具体的計画が作れないか。	【企画政策課】 ⑤その他 具体的な事業内容については毎年度の事業計画と予算を連動させて組み立てを行います
8	各分野における目標・方向は良いと思うのですが、それを実現するための施策が具体的に示されているとは言い難い点が多々あるように思います。施策のさらなる具体化を望みます。	

【集落維持・移住・定住】

番号	提案・意見の内容	回答
9	単独の自治会だけではコミュニティの維持・運営が難しくなっており、それを補う組織として複数の自治会をまたがった広域的自治組織の設置が必要ではないか。 全国の例を見れば、広域的自治組織を立ち上げることで、その地区が抱えている様々な課題が解決に向かって動き出しています。若者移住者受け入れについての意識醸成、自主防災組織の設立、特産物の共同生産、スモールビジネスから生まれる雇用等々、あらゆる面で住民が気持ちが前向きになる動きが始まっています。 広域組織の設立については、行政が思い切った財政支援をする必要があります。現行の地域活動支援交付金では集落の維持・再生は無理です。ぜひとも、全町・全地区において広域組織の設立を戦略の柱に掲げていただきたい。でなければ、日野町の集落はこのまま衰弱し、絶えていくばかりです。対処は今のうちです。	【企画政策課】 ②第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 新たな広域的自治組織の設立、自治会の統合・合併なども視野に入れ、どのような形が望ましいのか住民の皆さんの意見を聞きながら取り組みを行います。

【子育て・幼児教育】

【学校教育・社会教育】

【産業・雇用】

番号	提案・意見の内容	回答
2	耕作放棄地を利用し日野町の特産品開発に活用できないか 資金不足であればクラウドファンディングを利用、出資者が町を利用すれば交流、関係人口も増加する。 (例)シイタケの原木植栽、エゴマの栽培面積の拡大、健康(決明子(けつめいし)という漢方の生薬)に注目があるエビスグサの植栽・販売等、山菜の植え付け(ウド、ゼンマイ、ワラビ、タラの芽、シオデ、コシアブラ)販売・加工等の利用、栗の植栽等	【産業振興課】 ②第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 耕作放棄地を利用した町特産品の開発については、現在、そばやはぶ茶などに取り組むとともに、本年度策定した今後の本町農政の指針となる5か年計画「がんばる地域プラン」では、新たな品目を含め核となる特産品開発を推進し、耕作放棄地の活用も想定しながら生産拡大を図ることとしております。 次期総合戦略では、特産品開発のほか、6次産業化の推進についても盛り込み、取組推進を図ることとしており、頂戴したご意見は検討に当たっての参考にさせていただきます。
5	間伐が進まない現実を知っているか？ 森林組合の体制について ①待遇が悪い(月給なの) ②人数が少ない(林業は魅力ある職業だと発信が必要では)。 ③ベテランがいない(待遇もあるが組織としての問題提起が必要では)。 人工林の面積のうち間伐適期を過ぎたものが多い。これから災害に強い林地にしようとするならば具体的な「支援」でなくてはならない。	【産業振興課】 ②第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 間伐が進まないのは、森林組合の体制、中でも作業員の不足が主要因であり、日野町未来の森づくり協議会からも提言を受けるなど、林業従事者の人材確保が喫緊の課題であると認識しています。 このため、総合戦略においては、にちなん中国山地林業アカデミーの研修生への給付金支給や、「スーパー農林水産業士制度」の日野高校への導入検討などを盛り込み、取組を推進することとしています。また、来年度は、森林組合への高性能林業機械導入を支援することとしており、引き続き森林組合と連携しながら、間伐促進を図っていきます。

番号	提案・意見の内容	回答
7	近年、金持神社の参拝者が多くなり、特に正月は国道が渋滞します。臨時の駐車場を設ける、空いている道に誘導、シャトルバス運行など渋滞が緩和できるような対策が必要。スムーズに参拝ができるようにし、来年も来てもらえるような神社にしてもらいたい。 また、参拝者を金持テラスに誘導するなどつながりができるようにしてはどうか。	【産業振興課】 ②第2次きらり日野町創生戦略に記載し取り組みます 正月における金持神社の渋滞対策については、毎年度、地元や警察、県などと連携し対策を検討していますが、抜本的な解決には至っておりません。引き続き検討を進め、何らかの対策を講じて参りたいと考えております。 また、参拝者の金持テラスへの誘導については、金持神社札所でのPRの充実・強化により、周遊の流れができつつあります。引き続き、精力的に取り組んで参ります。 なお、総合戦略では、滞在を促進するための周遊観光ルートづくりや、金持テラスひのを活用した特産品販売、イベント等の実施などを盛り込んでおり、取組推進を図っていきます。
10	「基幹産業である農林業の振興」が基本的方向として掲げられています。ところが、肝心の担い手育成の具体策については、わずかに、にちなん林業アカデミー研修生への給付金支給があげられているのみです。なぜ、日野町として魅力ある農業研修生制度を作らないのでしょうか？「農林業分野への地域おこし協力隊の配置」という字句もありますが、ここで必要なのは本気で農家を目指す若者の育成です。他力本願ではなく、町自らが育成する制度を考え出してください。	【産業振興課】 ③現時点では第2次きらり日野町創生戦略には記載しませんが実施に向けて検討します（今後追加する可能性がある） 農業の担い手の育成については、県の農業大学校や日南町の農業振興センターのような農業専門の研修教育機関を本町独自に設置して実施することは、今のところ考えておりません。 町としては、農業大学校の活用促進を進めるとともに、地元JAと連携した農業研修会を開催するなどして担い手育成に取り組むこととし、次期総合戦略には、若者・女性向けの農業研修会の開催支援、農業大学校での職業訓練や体験型訓練への参加促進などを盛り込んでおります。 今後、取組の進捗状況等を勘案しながら、必要に応じて事業の見直しや新たな研修制度の導入などについて検討していきたいと考えています。

【まちづくり】

番号	提案・意見の内容	回答
6	J R 伯備線及び特急やくも号の停まる唯一の大事な拠点をもっと生かすべきである。 やくもが停まらなくなる危機感を感じており、根雨駅の利用を促進すべきと思う。 (提案) ○駐車を確保し、西伯方面、溝口・江府方面の人に根雨駅で乗降してもらおう。 ○根雨駅の入口とは反対側にも出入口があれば利便性が向上するのではないか。 ○根雨駅を利用してもらうため、P R 専門の職員を配置してはどうか。 ○根雨駅前の除雪をしてほしい	【企画政策課】 ①すでに実施済、実施中、実施予定 J R 伯備線根雨駅及び特急やくも号の利用促進については、関係者で組織する利用促進協議会において検討を行っています。 ご提案いただいた内容については関係者と協議を行いながら可能なものについては進めていきます。

【保健・医療・福祉】

【防災・減災】